

2024 年度「常磐大学 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム」
自己点検・評価報告書

常磐大学 総合講座自己点検・評価実施委員会

1. はじめに

2022 年度からスタートした「常磐大学 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム」(以下、プログラム)は、2022 年度は講義のみの内容(授業 5 回分)であったが、2023 年度に内容を見直し、講義 3 回と表計算ソフトウェアによる演習 4 回の計 7 回に授業回を増やした。2024 年度はその授業計画を継続した(2 年目)。

2. 修了状況

2024 年度のプログラムの修了状況は以下のとおりである(2025 年 3 月 31 日時点で在籍している 2024 年度入学生が対象、休学者も含む)。

表 1 2024 年度プログラム修了状況

	学部	学科	対象	修了	修了率	未修了			
						総数			
						情報未修得 統計修得	情報修得 統計未修得	情報未修得 統計未修得	
		心理	110	92	83.6%	18	11	1	6
		教育	77	60	77.9%	17	16	1	0
		現代社会	93	56	60.2%	37	16	6	15
		コミュニケーション	60	35	58.3%	25	19	1	5
		健康栄養	86	57	66.3%	29	23	2	4
	人間科学部		426	300	70.4%	126	85	11	30
		経営	82	53	64.6%	29	8	13	8
		法律行政	68	53	77.9%	15	6	2	7
		総合政策	83	59	71.1%	24	7	7	10
	総合政策学部		233	165	70.8%	68	21	22	25
		看護	99	93	93.9%	6	5	1	0
	看護学部		99	93	93.9%	6	5	1	0
	大学全体		758	558	73.6%	200	111	34	55

2023 年度と比較すると、すべての学科で修了率が低下している。大学全体では、2023 年度の 89.4%から 15.8 ポイントの低下である。プログラムを構成する科目としては、「情報の処理 I」「情報の処理」の単位修得状況が悪くなっている。

表2 (参考) 2023年度プログラム修了状況

	学部	学科	対象	修了	修了率	未修了			
						総数			
						情報未修得 統計修得	情報修得 統計未修得	情報未修得 統計未修得	
		心理	106	99	93.4%	7	4	0	3
		教育	70	66	94.3%	4	3	0	1
		現代社会	97	80	82.5%	17	0	10	7
		コミュニケーション	59	45	76.3%	14	3	7	4
		健康栄養	63	58	92.1%	5	2	1	2
	人間科学部		395	348	88.1%	47	12	18	17
		経営	90	76	84.4%	14	3	9	2
		法律行政	67	61	91.0%	6	0	4	2
		総合政策	83	74	89.2%	9	1	4	4
	総合政策学部		240	211	87.9%	29	4	17	8
		看護	85	85	100.0%	0	0	0	0
	看護学部		85	85	100.0%	0	0	0	0
大学全体			720	644	89.4%	76	16	35	25

3. 2024年度実績報告

プログラムの要件科目である「情報の処理 I」「情報の処理」については、講義的な内容から実践的な内容に変更し授業回を増やした授業計画を採用した2年目であった。2023年度からの変更点は、学習内容の理解度を問う小テスト（評価 20%）について、出題内容を限定的にしていたものを限定的にせず、授業で学んだ内容を網羅的に出題する方針をとったことである。学生の主体的・能動的な小テスト受験準備を促すための変更であったが、この変更が「情報の処理 I」「情報の処理」の単位未修得者が増えていることの要因になった可能性がある。

4. 2025年度に向けて

2025年度からは情報メディアセンターQs棟からPC教室が撤去され、BYODによる授業運用となる。「情報の処理 I」「情報の処理」については、これまでと同様に表計算ソフトウェアを活用しながら実践的な内容を継続する。「統計の基礎」については、全てのクラスで学生がPCを利用する状況になるため、PCを活用した授業を行う。

学習内容の理解度を問う小テストについては、出題内容を限定しないことは継続するが、学習範囲・内容が多岐にわたるため、復習ポイントを事前に学生に提示することにより小テスト受験準備を充実させる。

以上